

中古農業機械流通事業関係会員 各位

一般社団法人 日本農業機械化協会
会長

平成〇〇年1～12月期 中古農業機械流通実態調査について(依頼)

謹啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より本会の事業活動にご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、中古農業機械の利用が一般化するなか、中古農機市場の健全な発展のためには適切な価格形成が重要となっています。このため、本会は農業機械販売整備店並びに農協農機センター等の協力を得て、平成21年以降、中古農業機械流通実態調査を実施しています。

調査結果は「中古農業機械価格ガイドブック」（本会刊行）に取り纏めて公表し、多くの関係者に活用されているほか、平成27年に開始した中古査定の全国的制度である「中古農業機械査定士制度」に必要な「経年減価率」及び「アワメータ増減率」の基礎データにもなっております。

つきましては、貴会員傘下の農業機械販売整備業者・農協農機センター等から報告して頂きますようご指導とご協力をお願いいたします。なお、報告されたデータは、本会がコンプライアンスを遵守して適切適正に管理することを申し添えます。

ご多用のところ恐縮ですが、中古価格ガイドブックの分析・編集と査定業務指標の作成に応分の時間を要するため、平成〇〇年期の調査データの報告を平成 年 月 日()までに頂戴いたしたくお願い申し上げます。

謹白

別紙

平成〇〇年期中古農業機械流通実態調査実施要領

I 調査の概要

1. 期 間 : 平成〇〇年1月～12月における中古農業機械の取り扱い実績
2. 調 査 先 : 中古農業機械を再販売・仲間売りした農業機械販売整備業者（本会会員傘下）
3. 機 種 : 中古の乗用トラクター、乗用田植機及びコンバインの3機種
4. 報告様式
への記入 : 1) 報告いただきたい内容
農家からの買取り・下取り、仲間からの買取り、農家への再販売、仲間売り、スクラップ処理した中古農業機械について記載して下さい。
2) 装備分類は価格比較に重要な情報です。営業記録を確認して分類枠に適切に記載して下さい。
3) アワメータ表示値は、装備機にあつては漏れなく記載して下さい。
（経年減価とHrs増減率等の集計分析に欠かせない指標となっています。）
4) 価格は、初期販売価格、買取り・下取り価格、加修費と再販価格を全て記載して下さい。
5. 集計方法 : 1) 基本型式と異なる状態で再販された場合、同様装備の型式に含めて集計します。
2) 報告値が異常値と判断された場合は、これを除外して集計します。
3) 再販価格は、管区別（可能なら県別）に同じ銘柄・同じ基本型式（同じ装備分類）に3台以上の報告があったものを集計して、その最高値、平均値、最低値を公表します。（公正取引委員会の指導による。）
6. 台 数 : (B)の台数を調査（突合確認したもの）
(B) = 入庫（期首在庫 + 下取り + 仲間買い）及び出庫（農家販売 + 仲間売り + スクラップ + 期末在庫）
7. 入力文字 : パソコン集計用の文字で入力願います。（エクセルの入力設定を変更しないで下さい。）
1) 英数字は半角大文字、 2) カタカナは半角、 3) 漢字・ひらがなは全角で入力願います。
8. 報告期限 : 平成 年 月 日 ()
9. 報告形態 : エクセル表をメールに添付して送信又はCDに書き込んで郵送して下さい。
10. 結果の公表 : 調査協力者（機種別20台以上報告）、報道関係者へ無償配布。
（印刷物）希望者には予約注文で実費配布（郵送等）

II 価格等調査表（A）の記入要領（英数字は半角で入力して下さい。）

貴販売店又は貴農協が対象期間に農家へ販売（仲間売りの機械は除く。）又はスクラップ処理した中古農業機械の全数について入力して下さい。

なお、本協会は本個票に記載された個人情報についてその秘密を厳守します。

1. 販売店・農協名、作成担当者名欄

①販売店・農協名：貴販売店又は貴農協名を入力して下さい。

②作成担当者名：作成担当者の氏名及び電話番号を入力して下さい。

2. 管区名、都道府県名欄

事業所が所在する都道府県名（例：長野県でなく長野）を入力して下さい。

都道府県にまたがる広域販売会社にあつては実際に取り扱った都道府県名を入力して下さい。

管区名は入力に及びません。（当方で入力します。）

3. 銘柄、型式欄

1) 銘柄名：当該中古農業機械の銘柄名（井セキ、クボタ、三菱、ヤンマー等）を入力して下さい。

2) 型式：①基本型式欄と派生型式欄に分かれています。

②基本型式欄には基本型式を、派生型式欄には派生部分の型式記号を半角英数文字で入力して下さい。

③派生型式が不明の場合は基本型式のみ記入して下さい。

4. 能力・機能等欄（半角英数文字で入力して下さい。）

1) 乗用トラクター

①馬力は取扱説明書又はカタログ記載の「PS値」（小数1位まで）を入力して下さい。

②駆動方式は「2駆→2、4駆→4、ハーフクローラ→6、フルクローラ→8」を入力して下さい。

③ロブスは「安全キャビン→C、安全フレーム(2柱・4柱)→F、無し→N」を入力して下さい。

④ロータリーは「付き→R、無し→N」を入力して下さい。

2) 乗用田植機

①植付け条数は「半角整数」を入力して下さい。

②植付け方式は「クランク→C、ロータリー→R」を入力して下さい。

③施肥機は「有り→R、無し→N」を入力して下さい。

3) コンバイン

①刈取り条数は「半角整数」を、普通型コンバインは刈幅「例：4.2m→4.2」を入力して下さい。

②グレインタンクは「有り→G、無し→N」を入力して下さい。

③キャビンは「有り→C、無し→N」を記入して下さい。

5. 年式欄

当該中古農業機械が新品で農家へ納入された年(製造年、その型式の販売開始年)を次の事例に基づき半角数字で入力して下さい。

(例)

①西暦欄は4桁で(例：1987年→1987、2007年→2007)

②昭和欄は2桁で(例：昭和62年→62)

③平成欄は必ず2桁で(例：平成4年→04)

6. アワメーター欄

当該中古農業機械の下取り・仕入れ時のアワメーター値を半角で入力して下さい。

標準的な査定制度確立のためのアワメーター増減率作成に重要なデータですので、特段のご協力をお願いします。

7. 整備状態欄

当該中古農業機械の販売前整備の有無「整備済み→R、未整備→N」を入力して下さい。

8. 本機状態欄

当該中古農業機械の販売時の品質を「農業機械の表示に関する公正競争規約」で

①整備済み又は未整備で良好な状態は「A」を入力して下さい。

②未整備であるが不具合のない状態は「B」を入力して下さい。

9. 初期販売価格

初期販売価格は、自社販売機体である場合は、可能な限り売買契約書などから転記して下さい。
販売時の情報が滅失している場合は、当時の近隣の流通販売状況から推測して記載して下さい。

10. 下取り・仕入れ価格欄（税込み、千円単位〈百円以下は切り捨てで入力して下さい。〉）

農家からの下取り価格又は仲間から仕入れた価格を入力して下さい。
（新品値引きがあった際は、その額を除いた実質下取り価格）

11. 加修費欄（税込み、千円単位〈百円以下は切り捨てで入力して下さい。〉）

当該中古農業機械の販売前の加修費（次の①と②の合計額）を入力して下さい。

①部品（消耗品を含む。）の仕入れ価格

②整備に要した技術料

12. 販売価格欄（税込み、千円単位〈百円以下は切り捨てで入力して下さい。〉）

当該中古農業機械の販売価格を入力して下さい。

13. スクラップ処理の有無欄

入庫（下取り等）した中古農業機械をスクラップ処理した場合のみ、この欄に「有り→S」と入力し、加修費欄に加修費とスクラップ処理額の合計額を再販売価格欄には「0千円」と入力して下さい。

III 台数等調査表（B）の記入要領（英数字は半角で入力して下さい。）

貴販売店又は貴農協が対象期間に取り扱った「新規（新品）農業機械の販売」台数と「中古農業機械の取り扱い」台数及びスクラップ台数を漏れなく入力して下さい。

金銭的取引でない場合（口利きしただけ、配送しただけ又は単に機械の処分を依頼されて引き取っただけ等）を除きます。

機種毎に（乗用トラクターは「30PS未満」と「30PS以上」に区分）、B＝入庫（期首在庫＋下取り＋仲間買い）及び出庫（農家販売＋仲間売り＋スクラップ＋期末在庫）を突合確認してから各欄に入力して下さい。

また、スクラップ処理機械の平均使用年数欄には、1年間にスクラップ処理した機種別台数のおおよその使用年数を入力して下さい。例えば5～6年程度の場合は平均値の「5.5」、8～10年程度の場合は「9.0」と入力して下さい。

B表分析のためのシート（シート名「この表には入力しないで下さい」）は、分析作業に必要なシートですので削除しないで下さい。

IV データの送付先・問い合わせ先

同エクセル様式を活用し、データ作成して下さい。

一般社団法人 日本農業機械化協会（担当名）

〒104-0033

東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館6階

e-mail:hamada@nitinoki.or.jp

TEL03-3297-5640 ・ FAX03-3297-5639